

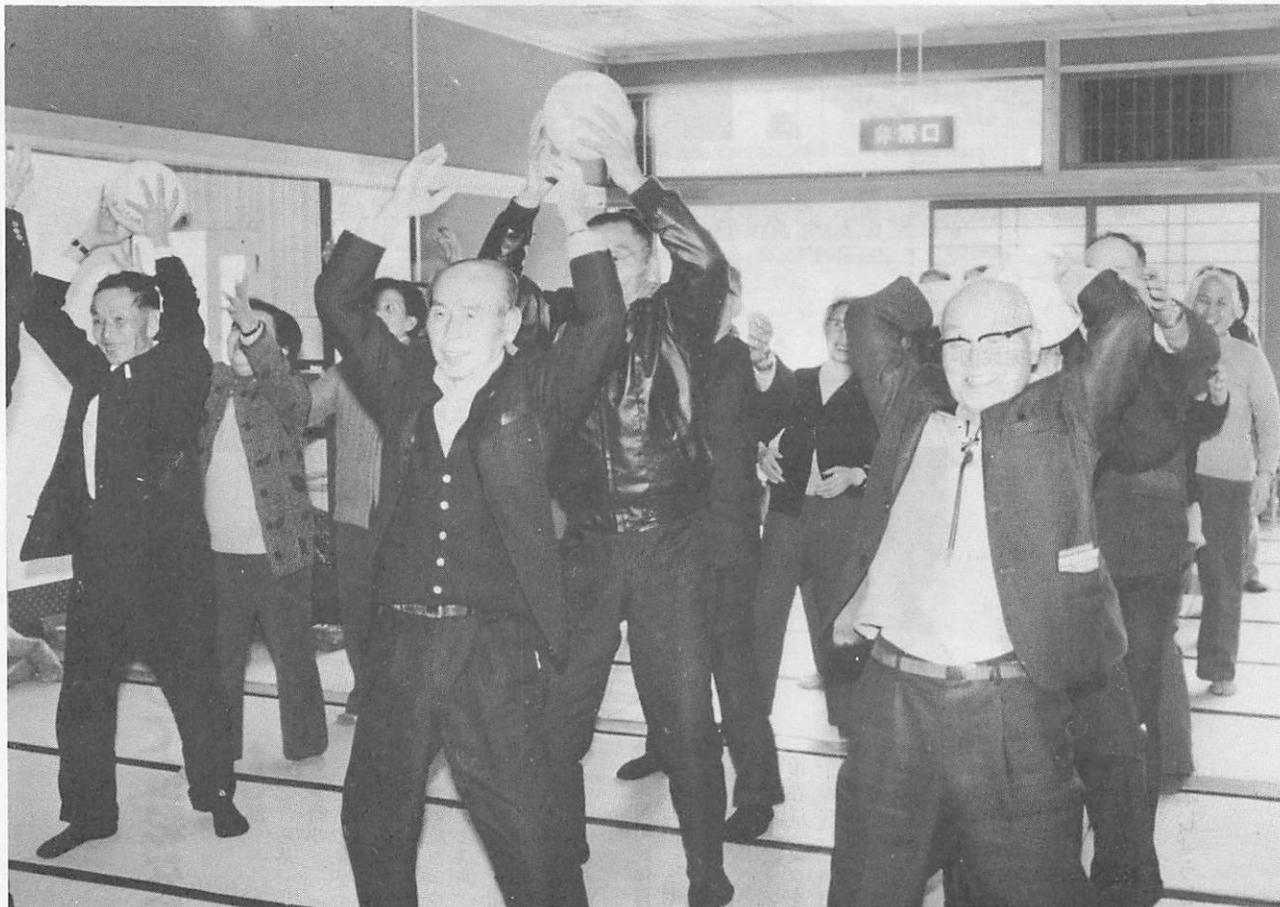
とくち

町民憲章

- 美しい自然に恵まれたまち徳地を守りましょう
- 健康で明るくたくましいまち徳地を育てましょう
- 勤労を尊び活気のあるまち徳地を伸ばしましょう
- 伝統と文化のかおるまち徳地を高めましょう
- きまりを守り人の^{なご}りむまち徳地を築きましょう

No. 329

発行 徳地町 編集 徳地町企画室 印刷 今澄印刷 毎月5日発行



▲バレーボールを使って球送り

曲がった腰も伸びました

柚野地区高齢者学級の皆さん約40人が、2月18日長寿苑で健康教室を開きました。当日は、町の国保係と保健婦が講師となって、老人保健法の話や軽い運動、血圧測定などがあり、お年寄りからはいろいろ質問が出るなど熱心な健康教室となりました。また、バレーボールを使っての軽い運動をしましたが、日ごろ使わない筋肉などがほぐれて、5分もすると暑い暑いの声もしきりで、曲がった腰も伸びたようでした。

主な内容

- ②……3月20日徳地町町民体育館完成記念式典
記念行事あんない
- ③……青少年の豊かな心を育てよう
- ④……春休みのすこし方（学校教育だより）
- ⑤……同和教育指導者養成講座を開催（社会教育だより）
- ⑥……大事にしてください国民健康保険証（国保一〇メモ）
- ⑦⑧……お知らせ・文芸など

3月20日徳地町町民体育館完成記念式典 みんなそろっておいでください



▲徳地町町民体育館完成図

徳地町町民体育館

完成を記念して多彩な催し

町民スポーツの殿堂として、昨年八月から建設工事が進められていました徳地町町民体育館がほぼ完成し、三月二十日午前十一時から、完成を祝って記念式典とこけら落しが行われます。町民の皆さんとともに祝いたいと思います。どうぞ、家族そろっておいでください。

記念行事

◆第一部

記念式典 午前十一時から

◆第二部

こけら落し 午後零時三十分

●行事

寿三番叟 山口市

●山口県警察音楽隊演奏

●歌謡ショウ・岡本しようじ

●記念講演

講師・正司歌江(女優)

●演題 明日に生きる

～人と人・心と心のふれあい～

◆徳地町町民体育館の概要

●床面積 一七六九・一八平方

娘」を結成。

著書「女やもん」を出版。

現在は、東京を中心にシリアスなドラマに、舞台上に多数出演する

一方、全国各地、講演活動に活躍。



正司 歌江(女優)

昭和四年八月十三日北海道歌志内に生まれる。三歳で初舞台、十二歳のころ妹照江と漫才コンビを結成。

昭和三十一年「かしまし



岡本しようじ(歌手)

徳地町御所野出身。昭和四十五年四月 東京音楽専学校に入学、ジャズを専門に勉強する。昭和五十一年三月 原トシハル B&Bのキーボードを担当。昭和五十五年十月 岡本しようじ&ハーモニーを結成。現在、コロンビア専属歌手として活躍。レコードに「よわむし」「ひとりしにないで」などがある。



●利用できるスポーツ
バレーボール(二面)
バドミントン(六面)
インデアカ(六面)
インドアーテニス(二面)
卓球(六台)
●収容人員 スポーツ以外に利用する場合 二千人
なお、町の本と花の松と梅をアレンジした見事な緞帳(どんちよう)を備えたステージもあり、いろいろな行事に利用できます。
◎体育館使用についての問い合わせは、町役場社会教育課へお尋ねください。(有2281)

青少年の豊かな心を育てよう



家庭や地域社会で実践を

青少年の非行や校内暴力をいままですぐ根絶できる「特效薬」はあるのでしょうか。

答えは「否」です。しかし、特效薬はなくても、次代を担う青少年の豊かな心がむしばまれるのをそのままにはおけません。

「青少年の豊かな心を育てる」キャンペーンが一年ほど前から、文部省を中心としてスタートしました。そして、地道な施策がいろいろな好成果を挙げています。お子さんたちが希望に胸をふく

らませる新学期を間近に控えて、青少年の人格形成をいかに円滑に図っていくかを考え、「豊かな心を育てる」運動を各家庭で実践してみたいかがでしうか。

「豊かな心を育てる」運動推進参考資料(文部省)から、ご家庭や地域社会でぜひとも実践していただきたい事例をいくつかご紹介しましょう。

なお、この問題は学校教育だけでなく「春休みの過ごし方」として取り上げています。

身近な生活のなかで豊かな心を育てよう

● あいさつ人間になろう。だれとでもあいさつ・会釈のできる生活習慣を身につけましょう。

● 第一歩は、まず家族どうしの「おはよう」「ただいま」「おやすみなさい」を励行することです。

● エチケット、マナーを守ろう。社会生活の基本的習慣を守ることが、快適な生活を送るための人間関係を育てることにつながります。まず大人が率先して励行しましょう。

〔例〕駅のホームや路上に吸い殻などを投げない。交通ルールを守る。時間を守る。服装をきちんとする。

● 物を大事にしよう。物を粗末に扱ったり、無駄にしたりする傾向が強いようです。物の価値を正しく知り、大事に活用する態度を育てましょう。

〔例〕不用品交換活動。上手な廃品物利用。

● 感動する心を育てよう。雄大な自然や優れた芸術作品などに直接触れさせることを通じて、青少年に感動する機会を与え、豊かな情操を養いましょう。

〔例〕感動的な風景の写生。自然と接するキャンプ生活。宇宙の偉大さを実感させる「星を見る集い」など。



2 子供を外で遊ばせよう

● 子供を土に親ませよう。土に親しむ活動を通じ、自然の営みを理解し、収穫や創造の喜びを味わうことにより、豊かな情操と健全な体がはぐくまれます。地域の大人の協力や助言を得ましょう。

〔例〕どんどこ、はだしの遊び。親子農園、子供牧場。いも掘り、山菜採り、潮干狩り。

● 手作り創作活動。日用品やがん具を作る活動を通して、創造の喜びを味わわせましょう。

〔例〕伝統がん具(たこ、こま水鉄砲、お手玉、竹馬など)の製作、遊び。少年発明工夫工作教室。



3 心身を鍛えいろいろな生活を体験させよう

● 自然のなかでの鍛錬。自然に親しみながら、自然の環境に適応しときにはこれを克服して活動できるとくましい心身を育てましょう。

4 子供の自立心をねばり強さを育てよう

〔例〕臨海学校。スキー・スケート教室。親子遠足。親子登山。

● 上手にほめよう、しからう。上手にほめてやることによって、子供にやる気を起こさせ自発性や創造性を育てます。また上手にさせることによって、子供に反省させる。善悪のけじめや判断力を養います。● わが家の憲法づくり。家族共通の「きまり」を作り、それを守ることによって、自立心と連帯意識を強め、子供を明るい家庭づくりに参加させましょう。

〔例〕起床、食事、テレビ視聴、就寝などの生活時間。正月、子供の日などの家庭の行事。自分で進んでやること、やっつけられないこと。電気やガスの節約の励行。

● 家事の手伝いをさせよう。手伝いは、子供が責任を持ってやるようにし、長期間継続的に、一つのことを根気強くやりとげるようにしましょう。

◆ 「なーんだ、当たり前のことだ」と、言わないでください。

子供たちの心に非行や校内暴力の芽が育たないよう、また早く摘み取るためには、子供がまず人間としての基本的なルールを体で覚えることにあるのです。そして、大人は豊かで素直な心が育つよう応援する——これが何よりの出発点なのです。

学校教育だより

春休みの過ごし方

学年末・学年始めの非行化防止

ここ最近の新聞によると全国各地で校内暴力事件、無免許暴走行為、シンナー乱用による事件が毎日のように報道されています。

このような青少年の非行化の波は単に都会の都市にとどまらず、徳地のような都市周辺地域にも及んできております。

また、「非行は男の子の問題、わが家は女の子だから安心」といったことは言えない時代で、最近の傾向としては女子生徒の非行の増加が一つの特徴です。

とくに、春休みは、卒業、就職進級と、子どもの生活に大きな変化が見られ、精神的な不安も高まり、いろいろな問題行動が起こりやすい時期です。

各学校では、教職員の人事異動などがあったとしても生徒指導にすき間ができないように、万全の体制をとっております。そこで、家庭でも次のような点にご配慮とご指導をお願いいたしますようお願いいたします。



ます。

子どもとの対話、人間的な触れ合いの場をつくりましょう

最近では勉強のための一部屋を与えている家庭が多くなっております。しかし、親の願いとは裏腹にその勉強部屋が非行のたまり場となつていく事例が多くあります。とくに、親とのコミュニケーション(接触)がなく、部屋だけ与え

て放任状態にある家庭に非行が起りやすいようです。そこで、子ども部屋に顔を出し、努めて話しかけるようにしてほしいものです。

車の鍵(キイ)、お金など大事なものの保管をしっかりいたしましょう

自動車など機械に対する好奇心がつい度を越して、バイク・自動車の盗用による夜間のはい回、暴走行為が多くなっております。

自動車を所有しておられる家庭では、自動車を運転しないときは、鍵をつけたまま放置しないで、必ず大人が保管するようにいたしましょう。

徳地ふるさと学習の紹介5

うめシロップづくりと

わさびふり

—三谷小学校の実践—

三谷小学校では、本年度の「ふるさと学習」として次の三つのことをしました。

その一つは町の花のうめを使った「うめシロップづくり」、二つ目として、祖父母参観日での音楽会お年寄りの似顔絵かき、版画づくり、三つ目として、三谷名産わさびのわさびふりの実習を取り上げました。

うめは、三谷地区にも多く、三谷小学校の校庭にも十本ばかり植えてあり、このたびも大きいバケ

地域ぐるみで非行化防止に努めましょう

この時期には火遊び、危険な沼や河川での遊び、道路への飛び出し、集団による万引き等、いろいろな問題行動が起こりやすくなります。

しかし、これらの行為は地域の大人が子どもたちに気軽に声をかけたり、注意し合うことによつて未然に防げるものです。

「どうも自分一人ではこわくて」とか「うちの子には関係がないから」と、無関心になることが問題なのです。このようときには、学校や警察に連絡していただいで地域のみんなで徳地町のよい子を育てていきたいものです。

ソ二はい分くらいうめの実がとれました。

そこで

- ① 一人一人がびんを持参、うめを配ってもらう
- ② うめの「へそ」をつまようじでとる
- ③ つまようじで、うめに穴を開ける
- ④ 三谷川のきれいな水で洗う
- ⑤ 水気をとる
- ⑥ 砂糖を入れる
- ⑦ 暗い所に置く

といった手順で身の回りにあるうめを見直すことにしました。

わさびふりは、講師に桃木の田中京子さん(三谷小PTA)を招き、わさびのふり方の説明を聞いた後、全学年を縦わりの班にし、教師やPTAの人々も交じって、

わさびふりをしました。初めての経験で大人も子どもも大にぎわいで、楽しいわさびづくりとなりました。

出来たわさびは、子ども一人一人がびんにつめて家庭に持って帰り、家族で試食をしたところ、家の人から「とてもおいしい」とほめられ、子どもたちは三谷のわさびに特別な関心をもったようです。

有線作文コンクール

入選者決まる

徳地町農業協同組合では、有線放送についての作文を、町内の小学生から募集したところ七十四名の応募がありました。

審査の結果次の皆さんの作文が入選と決まりました。また、入選作文は、本人に朗読をお願いし、有線放送される予定です。(三月上旬ごろ)

■入選者 (敬称略)

- 特選 有井智子(八坂小六年)
 - 金賞 田中正通(島地小四年)
 - 原田伸司(三谷小四年)
 - 銀賞 高原由江(串小三年)
 - 武石 智(中央小四年)
 - 三戸達也(島地小四年)
 - 銅賞 藤村伸一(柚野小五年)
 - 佐古田久昭(柚木小六年)
 - 原田和美(引谷小六年)
 - 安田みどり(八坂小六年)
 - 河口治代(三谷小六年)
- なお、特選および金賞の作文は、県有線放送協会へ出品されます。

▲どうすればわさびがうまくふれるかな





昭和三十七年度の同和教育指導者養成講座を、山村開発センター

社会教育だより

昭和57年度

同和教育指導者養成講座を開催

会場に、四回にわたって開催され延百六十人が参加し熱心に受講しました。

第一回 二月四日
講師 袖野小学校教頭 小松直之先生

講座内容 同和問題の本質と今日における課題

第二回 二月十日
第三回 二月十六日
講師 野島中学校教頭 藤井義弘先生

講座内容 同和問題を正しく理解するための歴史的背景について

第四回 二月二十三日
講師 防府市の主婦 門田美和子さん

講座内容 同和教育推進の实践活动について

などの話を聞き、また、映画「生き方とは」を視聴しました。

わたしたちは、身近な家庭、職場、近隣社会の中で偏見、差別を見ぬき、差別を許さない強い人間性とだれにも心を開く心の広さが必要で、そのためには「自己」を高める努力が必要で、同和教育は明るい家庭づくり、豊かな町づくりと直結しているのです。

▲熱心に受講しました



▲熱戦を展開する武道練成大会

寒い中で熱戦を展開

徳地町冬季武道練成大会

徳地町冬季武道練成大会(佐波郡剣道連盟主催)が、去る二月十一日建国記念の日に、堀中学校を会場として開催されました。

この日は、冷え込みがことのほか厳しい日でしたが、中学生四十七人、高校、一般合わせて四十人が参加して、寒さをふきとばし熱戦を展開しました。結果は次のとおりです。

■団体の部

○中学校(男子)一位 島地中学校・二位 堀中学校(女)

■個人の部

○中学校(男子)一年・一位 河野朗(島地)・二位 松本幸司(堀)・三位 藤井宏司(島地) 二年・一位 中村晃司(堀)・二位 中川康一(袖野)・三位 渡津豊(袖野)(女)

子)一位 袖野中学校・二位 八坂中学校
○高校・一般(男子)一位 一般Bチーム・二位 一般Aチーム(女子)一位 佐波高A・二位 佐波高B

子)一年・一位 吉賀早苗(島地)・二位 田中久美(袖野)・三位 神本久美(島地) 二年・一位 小林友江(袖野)・二位 水津香苗(八坂)・三位 東知世(八坂) 〇高校(女子)一位 阿部三千代(佐波高)・二位 有近郁子(佐波高)・三位 中村敦子(佐波高) 〇一般・高校(男子)一位 河村和男(一般)・二位 齊藤純(一般)・三位 原田龍雄(一般)

言葉で遊ぼう 漢字の由来を知ろう

- ①漢字は「表意文字」といって、文字が意味を表しています。いろいろな漢字の由来を考えてみましょう。
- ②山+石⇒岩
(山にあるごつごつした石)
日+雲⇒曇
(日が雲にかくれるとくもり)
手+目⇒看
(目の上に手をかざしてよくみる)
- ③火+火⇒炎
(火がさがんにもえている)
木+木⇒林
(木がたくさんはえている)
木+木+木⇒森
(木がもっとたくさんある)
夕+夕⇒多
(夕方を重ねて、日数が多いこと)
口+口+口⇒品
(口を重ねていろいろたくさんものを表す)
あなたもいろいろ考えてみてください。



お知らせ

4月1日に

表示登記の

無料相談

山口県土地家屋調査士会では、四月一日の「表示登記の日」に表示に関する無料相談を行います。お気軽にご相談ください。

- 日時 四月一日 九時～十五時
- 場所 防府市緑町一丁目九番一 号 防府市福祉会館
- 相談内容 土地：分筆・合筆・地目変更・地積更正等
- 建物：新築・増築・滅失・分割・区分等

統一地方選挙の

日程が

決まりました

- 山口県議会議員一般選挙
- 告示の日 三月二十九日(火)
- 投票日 四月十日(日)
- 選挙人名簿登録基準日 三月二十七日

なお、防府市、佐波郡選挙区に立候補を予定されているかたは、

詳しいことは、山口県土地家屋調査士会(☎山口22-15975)または土地家屋調査士にお尋ねください。

し尿浄化槽設置の方へ

し尿浄化槽の

維持管理は適正に

近年、家庭からの排水による環境汚染が社会問題として取り上げられているのは、新聞、テレビ等の報道でご存じのことと思います。家庭から排出される汚水のうち、し尿浄化槽は維持管理を適正に(維持管理基準に従って)行わなければなりません。

これに加えて、昭和五十五年一月、法の改正で公的機関での法定検査を受けることが義務付けられました。

この検査は(社)山口県浄化槽協会が厚生大臣の指定機関として

三月一日から立候補届出関係書類を、県選挙管理委員会防府地方事務局(防府県税事務所内)でお渡ししていますので、お早めにおいでください。(☎防府23-111)

●告示の日 四月十七日(日)

●投票日 四月二十四日(日)

●選挙人名簿登録基準日 四月十五日

●徳地町議会議員一般選挙の立候補予定者説明会

●とき 四月五日午後一時から

●ところ 町役場会議室

実施しておりますので、通知がありましたら必ず依頼されるようお知らせします。

昭和58年度

職業訓練生の募集

◎訓練を受けられる人

公共職業安定所で指示を受けた人。その他雇用保険受給者・中高年齢求職者・その他一般求職者

◎職種

板金科・溶接科・機械科・木工科・自動車整備科・事務科

◎費用

授業料は無料ですが、入所当初教科書、作業服等の代金として一万五千円から三万円程度がいらります。

◎手続き

各公共職業安定所に備えつけの

なお、詳しいことは町役場総務課内選挙管理委員会事務局へお尋ねください。(有2251)

◆ ◆ ◆
郵便による投票をされる人へ

身体に重度の障害のある人で身体障害者手帳の交付を受けておられる人は、一定の条件を満たせば郵便投票証明書の交付を受け、郵便による不在者投票ができます。また、すでに証明書の交付を受けている人は、証明書の有効期限をよく確かめておいてください。

雇用相談室の状況

求人求職状況

(防府公共職業安定所58年1月分)

職種別	男		女	
	求人	求職	求人	求職
事務	5 (1)	15	28 (10)	69
技能者	22	23	28 (1)	15
運転手	40 (1)	36	23	17
営業	58 (1)	14	24 (6)	41
単純労働	54 (6)	58	29	2
販売	8	2	10 (1)	14
その他	15	6		
計	202 (9)	154	計	142 (18) 158

(注) ()内は徳地町内分で内数です。徳山職業安定所よりの求人等もあります。希望者は町役場経済課商工観光係へ(有2351)

◎募集期間

四月入所—三月十五日まで

(定員、自動車整備科二十五人、事務科三十人(女子のみ)、その他の科目は十人)

なお、四月入所のほか七月、十月、一月入所もあります。

詳しいことは、〒753 山口市大字矢原字花ノ木二八四—1 山口技能開発センター(☎山口22-11948)または防府公共職業安定所(☎防府22-13855)へお尋ねください。

犬の登録と

狂犬病予防注射

犬の登録と狂犬病予防注射が行われます。詳しい日程は自治会長を通じて回覧されますので、犬を飼っている人は、必ず受けてください。

- 四月五日(火) 袖野全域および船路地区(中央下を除く)
- 四月六日(水) 八坂全域(船路地区のうち中央下を含む)
- 四月七日(木) 串および島地全域
- 四月八日(金) 出雲全域

◎料金 登録および注射料……一頭につき三千七百円



北方の領土かえる日 平和の日

休日在宅医(防府地区)

■診療時間

午前9時～午後5時まで

■外 科

- 3月20日 木村整形外科 牟礼 ☎38-1181
21日 木村脳神経外科 新田 ☎21-5533
27日 中原病院 緑町 ☎22-3145

■内科・小児科

日曜日・祝日も防府市休日診療所(寿町・防府市役所別館1階) ☎23-2120



*

町内月間行事予定

- 3月13日 母子家庭の新入・卒業生を祝う会 9:00～14:00
老人福祉センター(長寿苑)
14日 八坂地区母子相談・成人健康相談 13:30～15:00
八坂公民館
15日 心配ごと相談 10:00～15:00 旧中央公民館
17日 栄養教室閉講式 9:00～13:00 山村開発センター
18日 串地区母子相談・成人健康相談 13:30～15:00
串公民館
20日 町民体育館完成式 11:00～ 町民体育館
22日 盆栽教室 9:00～15:00 柚木老人憩いの家
24日 島地地区母子相談・成人健康相談 13:30～15:00
島地公民館
25日 心配ごと相談 10:00～15:00 八坂公民館
28日 出雲地区母子相談・成人健康相談 13:30～15:00
山村開発センター
4月5日 心配ごと相談 10:00～15:00 串公民館
犬の登録と注射 9:45～15:10 柚野・船路地区
6日 犬の登録と注射 9:20～14:25 八坂地区(中央下含む)
7日 犬の登録と注射 9:20～14:50 串・島地地区
8日 犬の登録と注射 9:10～15:00 出雲地区

- 香典返しの一部として
▼二万円 中央中 渡辺二生さんより
(故) ご尊父 英男さん
▼二万円 深谷 河野ツネ子さんより
(故) ご主人 馬一さん
▼三万円 高巢 宮正武宣さんより
(故) ご尊父 茂章さん
▼二万円 奈良原 末富重夫さんより

善意
銀行

転入・転出届をお忘れなく
春は引っ越しのシーズンです。転入・転出時の届け出を忘れないようにしましょう。
◆転入届……転入した日から14日以内に
◆転出届……転出するとき(転出証明書)
◆その他……転入・転出するときは、国民健康保険証・印鑑登録証・国民年金・在学証明書など手続きをよく確かめておきましょう。

ありがとうございます。社会福祉事業のために役だたせていただきます。

- 寄付
▼二万円 須路上 前田祐史(堀中)さんより拾得金を
▼三万円 (故) ご尊父 健一さん
下庄 石野幸久さんより
(故) ご尊父 庸一さん
▼二万円 大内谷 山下源一さんより
(故) 奥様 ヤスノさん

文芸

三七三号より
土井 青城子 選
齊 藤 美智子
お十夜の尼僧に会いぬ嵯峨の駅
有 吉 房子
年借しむ月蝕の闇大いなり
森 氏 亜 黄
猪狙う銃口わが背にはなきか
大 中 祥 生 選
村 中 一 男
技打つや風に流るるわが独語
宮 崎 笑 桂 子
飾焼く庭の一角掃き浄め
石 川 夕 波
惹とるや木枯夜をうかがえる

さなみ短歌会
二月号より
田 中 玉 恵 選
中 本 良 子
入院の夫の心をやすめむと大豆の荷造りひとり励めり
原 田 麻 枝
一生を商ひに励みし八十路の夫幼児の如く吾を頼れる
三 宅 和 子
退院後何もすると言ふ夫にさからひつつも大根を探る
栗 屋 且 己
帰還せし敗兵われを温かく迎へて呉れし春雨降る日を
藤 田 高 枝
冬枯れの沼田の畦に白鷺は陶器のごとく羽根休めをり
坂 本 つ ね 子
わづか差す冬日惜しみて大豆干せば真珠のごとき光沢のあり

町 の 人 口
(昭和58年1月末日現在) 前月対比

世帯数	3,314世帯	+2世帯
人 口	11,407人	+8人
男	5,533人	-4人
女	5,874人	+12人
自然増減	±0人	(出生11人 死亡11人)
社会増減	+8人	(転入25人 転出17人)

資料……住民基本台帳調べ